東光寺報

●編集・発行
曹洞宗 東光寺
〒359-0012
所沢市坂之下383番地
TEL/04－2944－3531
FAX/04－2945－2408

時は人を待たない

東光寺兼務住職
松永全隆

今、私は時のたつ早さを何にたとえようかと迷っています。何を早く感じてるのかと申しますと兼務住職をおひき受けして任期の五年がもう来てしまったからです。お役にもたたず無為のうちに五年もの歳月が去りましたこと檀信徒の皆様に誠に申し訳なく思います。

私の今後の去就ですがご寺族をはじめ関係各位のご意向に添い、もうしばらくご厄介に相成ることと致しました。住持とは常住持続に努力を重ねるべきものと考えますとき、ざんきに堪えぬものが多々あります。どうぞご許容下さい。

さて、暑さと共にお盆がきます。一年ぶりのお盆が来て精霊さまに何をご報告になられますか。うれしいたのしいお話になるでしょうか、それともわびしさに心沈むものになるでしょうか。

いずれでありましても仏さまはみなさまがどうのような煩悩をお持ちでもそれをすべてむかえ入れ慈悲心であたたかく包んで下さいます。お盆はそのようなご縁ある仏さま方が皆さまのお迎えをお待ちになっておられます。仏前にお供えしますお線香の一本があなたの心をてらすともしびとなるのです。

どうかお盆を一年に一度の出合いの時として大切におつとめ下さい。

合掌

東光寺の近況

檀徒会副会長
内田久雄

一年は早いもので東光寺の近況を申し上げる時期となりました。

檀徒会長として活躍して下さって居る星野清会長が体調をこわして病院を入退院をして居ります。又副会長の木下政男氏も少々体調をくずして居りますので私が替って東光寺の近況をご報告させて頂きます。

東光寺の兼務住職として大変なお世話になっております松永全隆老師が五年の任期が切れました。そのため五月三十日に責任役員会を開き松永先生に再度の兼務住職をお願い申し上げましたところ快くお引き受け頂きました。役員一同ほっと致して居るところで御座居ます。此処に檀家の皆様に御報告申し上げます。更に東光寺長男俊成さんもその道の学校を順調に進んで居りますので安心してお願い出来る様になりました。御報告申し上げます。

墓地について申し上げます。墓参の方々の足場の危険な箇所がありました。そのため手摺を付けることに致しこれも完成致しております。参詣者の皆様お掃除の皆々様に喜ばれて居ります。

更に困ったことが発生して居ります。

皆々様も御承知と思いますが鴉のいたずらです。墓参の方々の供物を食い散らし更に供花迄も食い散らしきれいに掃除された墓や石段の通り道金毘羅様の境内迄も穢されて居ります。そこで鴉除けの策も講じなければと役員一同頭を捻って居ります。

此の様なわけで今後お寺様と相談を致しひとつひとつ進めて参りたいと思って居ります。檀家の皆様にも何かとお力を頂く事と存じますが宜しく御協力の程お願い申し上げます。

終りにあたりまして東光寺の益々の御発展と檀家の皆々様の御健勝を心より御祈念申上げ御挨拶と致します。